

# OWL仕事研究会 第141回

OWL (アウル/Original Working Life) 仕事研究室では、様々な生き方・働き方・考え方に接し、交流し合う中から、自らが主体的に仕事と人生を考え、築いていくための「交流港」をつくるべく、OWL仕事研究会を1993年4月より公開で実施してきました。「仕事観」をメインテーマに、現代社会におけるこれからの「個人の働き方」「企業・組織のあり方」「教育の問題」など、気軽な雰囲気でご意見を交換しています。

今回は「話題提供+全員で意見交換」の内容で開催します。  
皆様の参加をお待ちしています。

日時 2007年10月13日(土)  
14:00-16:00

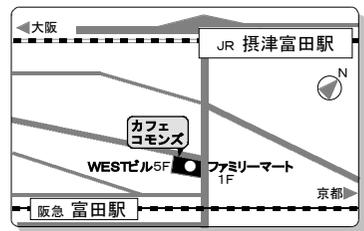
会場 カフェ・コモンズ

TEL 072-694-3607

高槻市富田町1-13-1 WESTビル5階

2階からエレベータ有(1階ファミリーマート)

\* JR「摂津富田」駅より南へ徒歩2分、 阪急「富田」駅より北へ徒歩1分



話題提供 長井 潔/NPO法人 日本スローワーク協会理事

「日本=共依存社会を越えるための個人の役割と教育」

共依存社会の日本に生きる私たちが、未来に向けて、何をどう取り組むか?! 一つの提案をしてみようと思う。共依存社会では受験戦争に打ち勝ちさえすればそこそこの職業につくことができ、その身分にしたがって生活モデルが提示され、安泰であるとされてきた。終身雇用の慣行が崩れ去ろうとする今、私たちは共依存状態を卒業して、西欧的な意味での個人になる必要があるだろう。そして、そのために必要な教育は受験競争ではないだろう。

ながい・きよし <http://slowwork.org/> <http://www.geocities.co.jp/Technopolis/1530/1966年生まれ>。大学院修了後、酒造メーカーに11年間勤務。2006年10月よりNPO法人日本スローワーク協会 で「はたらく\*あそぶ\*ニート支援」事業を開始。社会起業家。作家。著書『妊娠夢(永射希代志)』(太陽書房)、『働くのはこわい!ですか? ニートに贈る、自分が主人公になる働き方(永井清志)』(NPO法人日本スローワーク協会)

定員 10人

参加費 一般:1000円(含・OWL誌)、OWL会員:無料、+ワンドリンクオーダー

参加申込 OWL仕事研究室へ前日までに電話・FAX・E-mailでお申し込みください。

主催 OWL仕事研究室 <http://homepage3.nifty.com/OWL/>  
tel&fax:072-956-7484 e-mail [BZY12347@nifty.ne.jp](mailto:BZY12347@nifty.ne.jp)  
大阪府羽曳野市羽曳が丘西 3-6-21 〒583-0865